



ER練馬移転 臨床セミナー

都内4施設となりましたERグループの創業の地
ER練馬が2024年5月規模拡大で移転します

日時 | 2024年5月30日(木)
18:15~21:45 (18:00 受付開始)

会場 | 大泉学園ゆめりあホール
練馬区東大泉1丁目29-1

参加費 | 無料

申込方法 | 参加申込書にご記入の上、
FAXしてください。



【当日の予定】

18:15~18:25 動物救急センター練馬 移転のご挨拶
(株)ライフメイト代表取締役 稲垣 武彦(公認会計士 獣医師 元JARMEC医長)

ER練馬 過去11年間のご紹介いただいた症例の治療報告 なにができて 予後はどうなっているか

18:25~18:40 頚髄腫瘍の診断と外科とその予後 古賀 智之(ER練馬 勤務医)

18:40~19:10 肺水腫 診断と人工呼吸管理とその予後 白鳥 千恵子(ER練馬センター長)

19:10~19:25 痙攣重積発作 診断と痙攣コントロール 水野 郷志(ER練馬 勤務医)

休憩 休憩中に新ER練馬の施設紹介をいたします

19:35~20:05 「貧血に対する診断と治療」金本英之 アジア獣医内科専門医 ERグループ 内科科長

ER八王子において総合診療科を受け持っている金本より 臨床現場において診断 治療 救急性の判断 輸血の適否等悩みの多い貧血の鑑別診断について。質疑応答を5分以上取りたいと思います。

ER練馬の移転時には献血体制の更に整え大型犬への輸血への対応を可能な限り実施できるようになります

20:05~20:35 尿管結石外科 福井翔 日本小動物外科専門医 ERグループ 軟部外科長

近年臨床現場で大変苦慮している尿管結石治療について現在ERグループで週5日外科執刀を担当している福井より「尿管結石に対する外科治療」について日頃のインフォームに役立つ話からの講演になります

休憩 休憩中に新ER練馬の施設紹介をいたします

20:40~21:10 「肝臓腫瘍の診断と治療」 山下傑夫 ER文京センター長

四半世紀にわたり2次診療施設にて腫瘍外科を中心に治療をしてきた山下より
肝臓腫瘍の診断と治療について外科をご紹介いただくケースや飼い主さんがご希望にならないときにはどのようなケアをしていくかなど主治医の皆様の日々の診療に、明日から役立つ内容となります。

21:10~21:40 「重度尿毒症の初期対応」 柿蔭圭 ER八王子動物高度救命救急センター長

様々な原因により急速に悪化し死に至る尿毒症。獣医療領域での治療は人医療とことなり限られた治療法しか普及してきませんでした。特にその初期治療の成否が救急現場での生死に直結します。ERグループの救急現場の責任者である柿蔭より尿毒症の初期対応としてなにができるのかをテーマとします。

21:40~21:45 創業以来のみなさまへの御礼と閉会挨拶 西尾里志 ER練馬 脳神経外科